

本セミナーで学べるポイント

### 激変する保育業界の最新時流

保育園の倒産が過去最多を記録し「選ばれない園」の淘汰が進む一方、増益となった事業者は5割を超え、経営の二極化が進んでいます。こども家庭庁が打ち出した「保育政策の新たな方向性」により、これまでの待機児童対策を主軸とした「保育の量の拡大」からの方針転換が図られる中、2026年の保育業界における最新時流を解説します。

### 最新の補助金ルール攻略!加算の最適化で収益アップ

令和8年度から始まる新制度はもちろん、直近の変更点を貴園では正しく把握し、経営に活かしているでしょうか。意外と知らない補助金の基礎知識から加算の最適化まで、園の収益を最大化させるための具体的な手法を解説します。

### 増益法人が実践!収入を増やし支出を最適化する「複合型経営」

増益法人が実践!収入を増やし、支出を最適化する「複合型経営」増益となった法人の多くが、保育園と相乗効果が見込める福祉・教育事業を実施し、増収・増益を実現しています。国の調査でも、人口減少とニーズの高度化・複雑化が進む中、保育園は単なる預かり施設から「地域子育てハブ」への進化が求められているといわれています。こども誰でも通園制度や一時預かり、病児保育など、施設型給付以外の収入を増やす具体的な戦略もお伝えします。

講演内容について

第1講座	<b>保育業界の時流 - 今こそ「収支改善」が必要な理由とは -</b> 保育園の倒産件数が前年から倍増し、過去最多を記録する中、「選ばれない園」の淘汰が現実のものとなっています。一方で2024年度に増益となった事業者は5割を超え、経営の二極化が明らかです。少子化で「待機児童ゼロ時代」へ突入した今、保育業界の最新時流と生き残るために必要な「収支改善」の緊急性について解説します。	株式会社船井総合研究所 小島 悠慎
第2講座	<b>緊急見直し!収支改善によって安定的に継続できる園運営!</b> 認可保育園の収支改善の基礎から、令和7年度開始の処遇改善等加算の一本化や1歳児配置改善加算などの新ルール、淘汰の時代に増収・増益を達成している法人が実践する抜本的な改善ポイントまでを解説します。	株式会社船井総合研究所 シニアコンサルタント 塚本 実和子
第3講座	<b>まとめ講座</b> 本日の講座を振り返って、明日から皆さまに自法人・自園で取り組んでいただきたいことを整理・解説します。	株式会社船井総合研究所 マネージャー 児玉 梨沙

コンサルタント紹介

株式会社船井総合研究所  
小島 悠慎



大学卒業後、株式会社船井総合研究所に入社。在学中は教職課程を履修し、教育現場における働き方改革や人材育成の在り方について研究を重ねてきた。入社後は、保育園・認定こども園の収支改善支援をはじめ、評価制度の構築、採用・定着支援、処遇改善等加算の適切な運用まで、幅広いテーマに従事。経営課題から職員の定着、日々の運営業務に至るまで、具体的な解決策を共に考え、実行まで伴走している。

株式会社船井総合研究所  
シニアコンサルタント  
塚本 実和子



認可保育園・企業主導型保育園・認定こども園などの運営安定化支援を中心に行う。各施設の特色を生かしたHP・Instagram・LINEでの情報発信やWEB広告運用といった最新の園児募集・園のブランディング支援を担当する。園児募集に関するセミナーの登壇経験も複数回あり。

株式会社船井総合研究所  
マネージャー  
児玉 梨沙



東京大学教育学部を卒業後、船井総合研究所に入社。子ども子育て支援分野や障がい福祉分野において、事業展開、マーケティング戦略、マネジメント戦略など、多岐にわたる分野でコンサルティングを行う。自治体の「こども計画」策定などにも携わっており、豊富な実績と、官民双方における幅広い経験を持つ。

■ お申込みについてはこちら 講座内容はすべて同じです。ご都合のよい日時をおひとつお選びください。

開催日時 **2026年6月8日(月)・10日(水)・16日(火)・19日(金)**

開催時間: 全日13:00~15:00(ログイン開始: 全日開始時間30分前~)

申込期限 ・銀行振込み: 開催日6日前まで ・クレジットカード: 開催日4日前まで ※祝日や連休により変動する場合がございます

料金 ■一般価格(1名様) **税込33,000円(税別 30,000円)** ■会員価格(1名様) **税込26,400円(税別 24,000円)**

※会員価格は、各種経営研究会・経営フォーラム、および社長onlineプレミアムプラン(旧:FUNAIメンバーズPlus)へご入会中のお客様のお申込みに適用となります。

お申し込み方法 右記のQRコードを読み込み、お申込みください! または船井総研ホームページ(www.funaisoken.co.jp)にある右上の検索マークに「141551」を入力、検索ください。

お申込み HP URL <https://www.funaisoken.co.jp/seminar/141551>

お問い合わせ E-mail [seminar271@funaisoken.co.jp](mailto:seminar271@funaisoken.co.jp)

※お電話・メールでのセミナーお申込みは承っておりません。 ※お申込みに関してのよくあるご質問は「船井総研 FAQ」と検索しご確認ください。

TEL : 0120-964-000 (平日 9:30 ~ 17:30)



このようなお悩みをお持ちの皆様へ

- ❑ 少子化の影響を受け園の収入が減少している
- ❑ 思うように収支差額が出にくくなってきている
- ❑ 人件費が年々高騰してしまっている
- ❑ 適切な事業の収支構造を理解したい
- ❑ 補助金や加算の構造について実はよく理解していない

保育事業者向け 年に1回!ぜひご参加ください!

令和8年度版 新ルール 対応

# 認可保育所 収支改善 セミナー

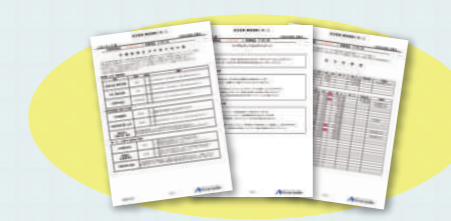
セミナー参加者全員に **収支改善 簡易診断レポート** 贈呈

受講料 **33,000円**のみ(会員は **26,400円**)で下記3点ご提供します!



01. オンラインセミナー受講 (ZOOM)

明日から使える現場の生の事例から、船井総合研究所で蓄積されたノウハウや最新情報をセミナーでたっぷりお伝えします。ご都合の合う日にご参加ください。



02. 収支改善 簡易診断レポート お渡し(希望者のみ)

貴園の昨年度 収支決算書の分析結果と専門のコンサルタントによるコメント付きの「収支改善 簡易診断レポート」をお渡しし、個別の問題点を洗い出します。



03. コンサルタントへ経営相談 (希望者のみ・オンラインまたはご来社にて)

「収支改善 簡易診断レポート」の結果と、地域や保育サービスの実情を踏まえ、セミナーやレポートから更に踏み込んだ個別具体的なアドバイスをお伝えいたします。

※「収支改善 簡易診断レポート」では人件費状況が一目でわかる独自の指数「人件費適格判定」を含む各種指標が入っております。また、園児が一時的に減ったり、災害等で建物修繕が必要になったりした際に、必要な剰余金の積み立て度合いも確認できます。

Web セミナー 開催日時 **2026年6月8日(月)・10日(水)・16日(火)・19日(金)** 開催時間: 全日13:00~15:00(ログイン開始: 全日開始時間30分前~) ※講座内容はすべて同じです。ご都合のよい日時をおひとつお選びください。

認可保育所向け 収支改善セミナー 2026 お問い合わせ No.S141551

主催 サステナブルグロースカンパニーをもっと。株式会社船井総合研究所 〒104-0028 東京都中央区八重洲二丁目2番1号 東京ミッドタウン八重洲 八重洲セントラルタワー 35階

当社ホームページからお申込みいただけます。(船井総研ホームページ [www.funaisoken.co.jp] 右上検索マークに [お問い合わせNo.] を入力してください) **141551**

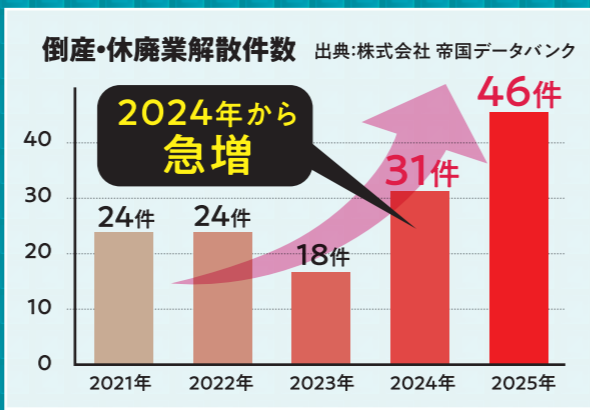
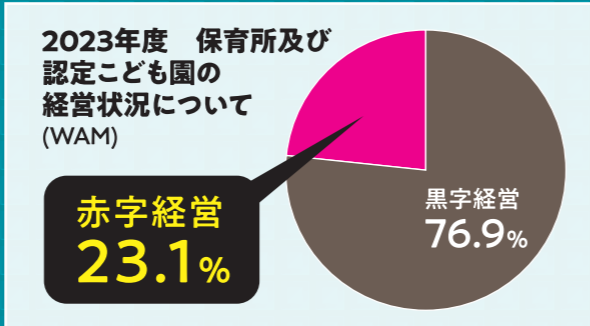


# 倒産過去最多」となる中 増益法人が5割超 「待機児童ゼロ」時代の分かれ道とは—

機児童問題に後押しされ、ある程度の安定が約束された時代は終わりを告げようとしています。独立行政福祉医療機構(WAM)の調査では、全国の保育園のそ4施設に1施設が赤字経営に陥っているという厳しいがあります。

新の調査でも、保育園の倒産・休廃業件数は過去最多録しました。その一方で、5割を超える事業者が「増益」成しており、経営の「二極化」が鮮明になっています。を実現している法人は、最新の制度/加算を活用するでなく、新規収入源の確保といった「多機能化」へと舵っています。

営改善の第一歩は、まず「知る」ことから始まります。の時流、収支改善のポイント、そして何より「貴園の現立ち位置」を知ること。本セミナーが、激動の時代を抜く確かな一歩目となれば幸いです。



## 大好評! 収支改善 簡易分析レポートとは

昨年度も多数のお申込みを頂き、好評を博した「収支改善 簡易診断レポート」を今回も贈呈! 希望者全員に、200件を超える保育園の実会計データと、500件を超えるシミュレーションを元に、保育園に於ける収支に大きな影響を与える指標及び 弊社独自の指数を導き出して開発した、「収支改善 簡易分析」を行います。最新の分析レポートは過去分からさらに改良を重ねましたので、過去作成させていただいた方にもより詳細なレポートが出せると確信しております。さらに、専門のコンサルタントとの個別経営相談にて、個別の事情を踏まえた具体的な解決策をご提案します。貴園の経営改善、そして運営安定化のためにぜひ本セミナーをご活用下さい。

1申込につき、1園分のレポートを作成します!  
複数園分のレポートを作成を希望される場合は希望される園数分申込下さい。



### 収支改善 簡易分析レポート内の指標 一部紹介

- 人件費適確判定** 保育所における最大の支出は人件費。園の設計・園児数に対して入ってくる補助金をどの様に配分するかで保育所の収支は変わります。健全運営ができる人件費を100とした場合の当該保育所の人件費がどの位なのかを指標で表示します。
- 補助金比率** 保育所は補助金が運営資金のメインになりますが、補助金以外の収入をいかに増やすかも収入総額を増やす方法の基本となります。

## 実際にあった収支改善事例

### 改善事例 01 チーム保育推進加算取得で年間約360万円改善!

加算の中でも意外と大きな金額差が出るのがチーム保育推進加算。近年の改正により求められる平均勤続年数は12年となりました。勤続年数や、計算対象となる職員を整理し見直した結果、現体制で取得できることがわかり、年間の収入が約360万円増加した事例もあります。

チーム保育推進加算を取得することで  
**年間240万円~480万円の加算**  
補助金で保育士の追加配置が可能に!

### 改善事例 02 人員配置見直しで年間約300万円改善!

どの加算にどれくらいの人員配置が必要なのか、要件が意外と難解なケースもあります。フリーとして在籍している先生を配置することで、実は主任保育士専任加算や療育支援加算を取得できたという事例もあり、人員体制の整理が収支改善につながる例もあります。

主任保育士専任加算・療育支援加算を取得することで  
**年間270万円~360万円の加算**  
配置整理だけで要件を満たせば大きな収入増加に!

## 国が求める「預かり施設」から「地域子育てハブ」への進化

最新の調査では、定員割れが続いていた園でも一時預かり保育や病児保育などの新規収益源の確保や、事務室等を他の事業・部門と一体化することによる固定費の削減、柔軟な配置転換等により「増益」となっている法人も5割超に上っています。こども家庭庁が打ち出した「保育政策の新たな方向性」により、これまでの待機児童対策を主軸とした「保育の量の拡大」からの方針転換が図られる中、収入を増やし、支出を最適化する「複合型経営」にも注目が集まっています。

